

第4学年 国語科学習指導案

日 時 平成22年 10月5日 (火) 5校時
 児 童 男子7名 女子9名 計16名
 指導者 岩崎 健

- 1 単元名 場面をくらべて読もう
 2 教材名 一つの花 (光村図書4年下)
 図 書 戦争作品、「ちいちゃんのかげおくり」(光村3年下)、「おりづるの旅」(PHP研究所)

読む目的：◎題名(キーワード)を手がかりに、場面の様子を比べながら読み取ったことをお話マップにまとめよう。

◎戦争をテーマにした物語を読み「お話マップ」にまとめて紹介しよう。

主たる言語活動

- ・題名(キーワード)を手がかりに、読み取ったことをお話マップにまとめて書く。【活用1】
- ・戦争をテーマにした物語を読み「お話マップ」にまとめて交流し合う。【活用1, 3】

活用に結びつく基礎・基本

- ・題名(キーワード)を場面ごとに対比しながら、登場人物の様子や心情を読み取る力
- ・場面意識を持ち、はじまり・展開・山場・結末の構造を読み取る力
- ・物語を読んで自分の考えをまとめ、交流し合う力

3 研究主題にせまるための授業改善に関わる提案

(1) 視点1に関わって

物語の読み取りの観点を示し、読み取りのスキルを身に付けさせる。

二次で習得した読み取りの観点『設定、登場人物、出来事、山場、場面の対比、題名(キーワード)』を使い、三次の読み取りに活用できるような指導過程を組む。

(2) 視点3に関わって

読み取りの観点を使って読み取ったことをお話マップにまとめて交流する。

観点に沿って読み取ったことをまとめ、戦争をテーマにした作品を対比させながら、共通する内容を交流し合うことができるようにさせたい。

4 単元の目標

(1) 単元の目標

◎題名(キーワード)に気をつけながら読む方法を知り、戦争をテーマにした作品をお話マップにまとめて紹介することができる。

評価の観点	評 価 規 準
関心・意欲・態度	戦争をテーマにした本を探し、題名を意識しながら興味をもって読んでいる。
読むこと	・題名(キーワード)を手がかりに、場面を比べながら登場人物の様子や心情、場面の様子を叙述に沿って読んでいる。 ・題名(キーワード)を手がかりに読む方法を説明することができる。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	様子を表す言葉について考え、表現するときに必要な語句を増やしている。
改善の視点1	読み取りの観点を使いながら文章を読み取ることができる。
改善の視点3	戦争をテーマにした作品を読みとり、お話マップにまとめて紹介することができる。
振り返り	○読み取りの観点を意識しながら作品を自力で読み取ることができたか。 ○読み取ったことをお話マップにまとめて紹介することができたか。

5 指導と評価の計画（指導時間 12 時間）

段階	時間	おもな学習活動	教師の工夫
一次	2 習得	<p>1 全文を読み学習の目的をもつ。</p> <p>(1) 全文を音読し、初発の感想をノートに書いて発表し合う。 ・新出漢字、語句の練習をする。</p> <p>(2) 既習教材「ちいちゃんのかげおくり」を想起し、「一つの花」との共通点や相違点を話し合うことで学習に関心をもち、学習計画を立てて学習の見通しをもつとともに、読み取りの観点を使う学習の仕方を知る。</p>	<p>1 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習教材を想起させ、戦争をテーマにした作品について関心をもたせる。 ・戦争をテーマにした作品の紹介をするという学習の見通しをもたせる。 ・戦争をテーマにした作品の並行読書をする。 ・読み取りの観点を示し、観点を意識しながら読み取れるようにする。 <p>(視点1)</p>
二次	7 習得	<p>2 場面の様子と登場人物の様子を読み取る。</p> <p>(1) ゆみ子が最初に覚えた言葉と、戦争中の様子について読み取る。</p> <p>(2) 高い高いをする父親のゆみ子に対する行動と思いを読み取る。</p> <p>(3) 戦争に行く日の父と、それを見送る母の様子や気持ちを読み取る。</p> <p>(4) 一輪のコスモスの花に託した父親の様子や思いを読み取る。</p> <p>(5) 戦争中と戦争後十年の暮らしを比べて、母親とゆみ子二人の暮らしを読み取る。</p> <p>(6) これまでの学習を通して読み取ったことを基に、題名「一つの花」についての自分の考えをまとめる。</p> <p>(7) 既習教材「ちいちゃんのかげおくり」と「一つの花」を読み取りの観点に沿って比べてまとめ、共通点、相違点を考える。</p>	<p>2 (1)～(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題名(キーワード)を手がかりに、場面の様子と登場人物の様子を対比させながら人物像と作品の構造を読み取ることができるようにする。 ・場面毎に読み取った内容を観点に沿って「お話マップ」にまとめさせる。 <p>(7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み取った内容を「お話マップ」にまとめ、観点に沿って二つの作品を比べながら共通点や感想を交流することができるようにする。 <p>(視点3)</p>
三次	3 活用 本時	<p>3 二次で習得したことを生かしながら戦争をテーマにした作品の紹介を行う。</p> <p>(1) 補助教材「おりづるの旅」を読み、読み取りの観点に沿ってお話マップにまとめる。</p> <p>(2) 補助教材「おりづるの旅」について、読み取りの観点に沿って交流し、「一つの花」との共通点と感想を交流する。</p> <p>(3) 戦争をテーマにした作品をお話マップにまとめ、紹介するとともに単元の振り返りをする。</p>	<p>3 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題名「おりづるの旅」(キーワード「おりづる」)が、場面毎にどのように使われているのか、場面の比較や登場人物の様子など、読み取りの観点を使得って自力で読み取り、お話マップにまとめさせる。(視点1) <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話マップにまとめた内容を観点に沿って紹介し、「一つの花」と比べながら、共通点と感想を交流させる。 <p>(視点3)</p>

6 本時の指導

(1) 本時の目標

【読むこと】「おりづるの旅」を、「お話マップ」を基に交流し、「一つの花」との共通点と感想を交流することができる。

(2) 展開

段階	学習内容とおもな学習活動	・教師の支援 仮説に関わる主な支援 評 評価
つ か む 5分	1 学習のめあてを確認し、前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。 「おりづるの旅」のお話マップを交流し、「一つの花」とくらべて気付いたことを交流しよう。	・前時の学習を振り返り、本時の学習課題を確認する。 ・学習課題を一斉読し、課題をつかませる。 ・作品を読む際の観点を確認する。 「登場人物について」「場面の対比」「主な出来事」「題名とキーワード」「作品のおすすめ」
た し か め る 30分	3 本時の学習の進め方について確認する。 4 観点到に沿ってグループ内で交流し、友達との共通点や感想を「お話マップ」に記入して発表する。 ・交流の前に作品のおすすめを音読する。 5 「おりづるの旅」と「一つの花」との共通点や感想を「お話マップ」に記入して発表する。 (児童の反応例) ・戦争がテーマになっている。 ・登場人物の願いが、花やおりづるにこめられている。 ・戦争がなくなり平和な世界になってほしいという願いがある。	・本時の学習の進め方について確認する。 視点1に関わる主な支援 ・読み取りの観点到に沿って「おりづるの旅」の「お話マップ」にまとめたことを交流することができるようにする。 評 読み取りの観点到に沿って自分の読み取りと友達の読み取りを比べながら交流することができたか。 ・4、5の活動では、グループ内で発表し合い、共通点や感想について交流する。交流後、全体での交流を行う。 視点3に関わる主な支援 ・「おりづるの旅」の読み取りを観点到に沿って交流し、友だちの読み取りとの共通点や感想を「お話マップ」に記入し交流することができるようにさせる。 評 <おおむね満足できる状況B> 友だちの発表を聞き、観点到に沿って自分の読み取りとの共通点を見つけたり、感想をもったりしながら「お話マップ」に書くことができる。 ○Cの子への支援 ・「お話マップ」の観点到に沿って自分の読み取りを振り返らせ、友だちの読み取りを参考にしながら共通点を見つけさせる。 (発言・観察・お話マップ)
ま と め る 10分	6 本時の学習のまとめをする。 ・本時の学習を振り返り、交流して分かったこと、感想を発表し合う。	・本時を振り返り、感想を「お話マップ」に書いて発表する。 評 本時の学習で分かったこと、感想について「お話マップ」に書くことができたか。 (観察・発言・お話マップ)

